

# 伯耆文化研究会 3月例会

◆日時:令和 8年3月14日(土)

どなたでも  
聴講して  
いただけます

午後 1 時 30 分から 3 時 30 分まで

◆会場:米子市立図書館 2 階研修室



## ①「伯耆二宮波波伎神社はどこか 一神主船越家文書から」

発表者:大嶋 陽一さん

(鳥取県立博物館 歴史・民俗担当主任学芸員)

伯耆二宮波波伎神社(倉吉市福庭)の神主船越家の古文書から、約 160 年に渡る大原神社(倉吉市大原)との「波波伎神社」名を巡る論争を紹介します。

波波伎神社小松大名神懸合始末控(安政4年)(倉吉博物館蔵)

## ②「西伯耆の古墳時代人 一年代・DNA・食性からのアプローチ」

発表者:濱田 竜彦さん

(米子市文化振興課史跡整備推進室長・岡山大学文明動態学研究所客員研究員)

古墳に埋葬された人骨の考古学的検討、年代学的調査、DNA の分析を通じて、被葬者の関係などを探ります。



日下12号墳出土人骨(提供:米子市埋蔵文化財センター)

例会はどなたでも聴講できますが、会員外の方は資料代200円が必要。

●伯耆文化研究会は会員を募集しています。詳しくは事務局まで●

